

2005年10月吉日

お得意様各位

東洋バルブ株式会社  
営業本部

## 販売価格の改定について

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は弊社製品をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

さて、弊社では2004年5月に全面的な価格改定を実施させていただきましたが、その後も原材料価格の高値は継続しております。特に主要材料である銅や、モリブテンの高騰に端を発するステンレス材料は依然として上昇を続けております。また原油価格の高騰などによる副資材・輸送コストなどの間接費用の上昇もコストアップの要因となっております。

弊社では、生産方式変更や合理化などによる徹底したコストダウン・諸経費の削減を行い、製品原価の上昇を抑えてまいりましたが、もはや企業努力のみで吸収することが困難な状況となりました。そのため誠に不本意ではございますが、販売価格の改定を下記のとおり実施させていただくこととなりましたので、ここにお知らせいたします。

お得意様各位におかれましては、何卒諸般の事情をご賢察いただき、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 1、改定対象製品

青銅・黄銅バルブ  
小型自動操作バルブ  
ステンレス鋼バルブ (SCS14A 主体)

2、実施時期 2005年12月1日(木)出荷分より

3、改定率	青銅・黄銅バルブ	10%
	小型自動操作バルブ	7%
	ステンレス鋼バルブ (SCS14A 主体)	5%~19%

自動弁 (フロッグ) は本体価格 up 分を加算

以上